

六中通信 百日紅

ひゃくじつこう

令和7年3月14日（金）

調布市立第六中学校

<http://www.chofu-schools.jp/chofu6/>



六中生のみなさん、自分に自信をもって歩いてください

校長 佐伯 あつ子



広瀬 淡窓

先日、2年生の学年集会で^{ひろせたんそう}広瀬淡窓について一緒に考えました。

江戸時代の儒学者であり教育者の広瀬淡窓は「善」にこだわり、「教育は社会全体への善である」と考えて大分県に^{かんぎえん}「咸宜園」という私塾を作りました。

「咸宜」とは、「みんなよろしい」という意味です。

「咸宜園」は、身分制度の厳しかった江戸時代に、「どんな身分の人も学ぶことができる学校を作りたい」という淡窓の思いで作られた学校で、全国から様々な身分の人が集まって学んでいました。



咸宜園（大分県日田市）

そこで門下生を教えていた淡窓は、密かに日記をつけていました。それは「万善簿」というもので、善い行いをしたら○、悪い行いをしたら●をつけるというものです。

淡窓は月末に○と●の差を数えて、○が一万个になるまでつけ続けたのです。しかしその判断基準は、とても厳しいものでした。例えば食べ過ぎた、運動をしなかった、蚊を殺した、妄想をした、腹を立てた…これらもみんな●です。

こんな具合なので、淡窓は「万善簿」を達成するのに12年7か月かかりました。一日に2つ半の○がつく計算です。

あるとき、門下生の一人が病気になりました。心を痛めた淡窓は、時間の許す限りお見舞いに行きました。万善簿には、見舞いをした日は○、できなかった日には●がついていました。見舞いに行きたいと思っても、行けなかった日は●なのです。

広瀬淡窓が考えていた善悪の判断は、どんなに善いことを思っても、行動しなければそれは悪。悪とはさすがに厳しすぎるかもしれません。でも、私たちの日常生活でも参考にできることはありますね。

私たち人間は、人との関係の中でしか生きていけません。しかし人間には超能力があるわけではありませんから、どんなに善いことを考えていても、言葉に出し、行動しなければ相手には何も伝わりません。

善いとわかっていても、実現したり表現したりすることはいつでもできるとは限りませんね。そもそも、何をすることが善いことなのか、自分のためだけでなく他者のことも考えて判断することはとても難しいことです。

でも、六中生には希望があります。なぜなら君たちは、物事をしっかりと考えることができるからです。どうか自信をもって、もっともっとそれを言葉で、行動で表してほしいと思います。

あと半月で、それぞれが次のステージを歩きます。一人一人が今の自分から一歩踏み出して、さらに成長した自分に出会ってほしいと願っています。応援しています。

12 月学校評価アンケートより

※各項目のグラフは HP に掲載しています。

六中の学校評価アンケートは、これまで回答率の低さ(約20%)が課題でしたが、今回は PTA 会長からのすぐるでの呼びかけもあり、半数以上のご家庭から回答がありました。感謝しております。またそのためか、肯定的な回答が更に増え、全ての項目において肯定的な意見の数値が伸びました。そして、前回(7月)と回答数に変化のない生徒の肯定的な意見も、全項目において増えています。とても嬉しいことです。保護者の記述の一部を紹介します。(圧倒的に感謝の言葉が多く、励みになります!ありがとうございました。)

☆六中では、対話や相手の意見を傾聴し、自分の意見を述べる哲学対話が行われているのがとても素晴らしいと思います。通常の授業や部活動なども熱心にご指導いただき有り難いです。校内通級教室発行の Rainbow のお便りの内容がとてもためになるので、過去のバックナンバーを読みたいです。

☆先生方が貴重な時間使って子供の相談にのってください感謝申し上げます。新たに出来た MORI ルームを使ったイベントの開催など良い取り組みだと思います。

☆我が子は学校に行けていませんが、担任の先生、カウンセラーの先生、関わる先生方が皆温かい支援をしてくださり、大変助かっています。家庭で孤立してしまいそうな中、先生方の優しい声かけが親子共々救いになっています。ご迷惑をお掛けして心苦しいですが、これからもよろしくお願いいたします。

☆多方面への配慮がありがたいです。ジャージの名前の刺繍、女子のベストの変更などどんどん良くなる六中にこれからも期待します。

☆学校へ行くと、生徒たちが「こんにちは!」と気持ちよく挨拶してくれます。私見ですが、最近の六中は雰囲気明るくなったように感じます。

☆校則は緩い方だと思うが、子どもたちがその中でも適切な判断、選択をしていると思う。

☆六中の良い所は、保護者の相談にのってくれるところです。

☆仲の良い友達に恵まれて、学校生活を楽しく過ごしているようです。良いところは褒めていただき、改善すべきことに適切なアドバイスをしていただけるので担任の先生には大変感謝しております。

<授業や評価について>

☆評価への質問はどのようにしたらよいか。

→講師の先生の勤務日の関係や終業式後の会議もあり、今年度から特別に評価への質問の時間は設けていませんが、評価についての疑問や質問には随時受け付けています。生徒にはいつでも聞きに来るように促しています。

<生活指導について>

☆きまりについて、大切なことは自分達で決めさせ自由を尊重することも必要なのではないかな。

→六中では生徒が「こども基本法」を学び、子どもも意見を表明できることを確認しています。また「ジュニア研修部」(希望者)でも生徒たちはしっかりと自分の意見を伝えています。来年度も継続しますので、是非参加を促してください。

☆ベストの導入について

→これまで六中の標準服のベストは「共布ベスト」のみでした。ところが、共布のベストでは体形を気にする女子が多いと知り、制服業者さんと相談してニットベストを作ってもらいました。本来であれば来年度からの導入ですが、男女ともニットベストならすぐに着たいという声があると聞き、業者さんをお願いして特別に今年度から購入可能となりました。今後も指定の、「共布ベスト」か「ニットベスト」を選べます。

※ベストが自由だと思っていた生徒がいて、一部混乱があったようです。標準服を採用する際には、「指定(共布)のもの」と「自由」が混在すると、制服業者が不要な在庫を抱えかねないので、そのような決め方はしていません。

<部活動について>

☆もっと活動日を増やしてほしい。教員の都合で活動がなくなるのは困る。

☆土日の拘束時間が長く、教師の労働時間軽減や部活の民間移行と逆行していて疑問に思います。

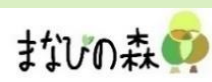
☆中学校の部活動は勝負よりも人格形成を重視してほしい。

→教員の勤務時間は平日8:15~16:45(休憩時間は15:45~16:30)、土日は週休日です。

部活動はほとんどが勤務時間外に、休憩時間も削って行っており、顧問の善意により成り立っています。しかし、それも昨今の教員のなり手不足や働き方改革を考えると、早急に改善しなければならない課題です。また、12月にスポーツ庁及び文科省から「部活改革に伴う学習指導要領の一部改訂について」(通知)が発出され、「部活動は教育課程外の活動であり、設置・運営に法令上の実施義務がないことから、学校の判断により実施しないこともある」等が明記されました。保護者の皆様のご理解を、是非ともお願いします。

人格形成重視については、その認識で活動を行っています。心配なことがあればご相談ください。

ジュニア研修部の取組



「個別最適な学びと協働的な学びの一体化の探求」に向けて、有志の生徒達でジュニア研修部を立ち上げ活動をしています。3学期より発足したジュニア研修部の取組の様子をご紹介します。

<ジュニア研修部発足会>

学年の壁を越えてグループで学校生活について対話を行い、意見を発表しました。



<校内研修会参加>

研究授業後、教員の校内研修会に参加しました。研究授業を始め、日頃の授業について教員の中に混じって意見を交わしました。



～事後アンケートより～

🍀 先生方と対話することを通して、授業について深く考えることができました。様々な、授業をより良くする方法を聞き、日頃先生方がとてつもない努力と工夫をなさっていることがわかり、とてもありがたく、温かい気持ちになりました。ただ、もっと対話する時間をいただきたいと感じました。少し、時間が足りず、話足りないと感じたので、もっと解決方法が見つかるまでじっくり話したいです。とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。先生方の期待に応えられるように、ひとりの生徒としてよりよい授業になるよう努めます。

🍀 同じグループの先生方と話さなかで、先生たちが普段の授業で大切にしていることを知った。そのうえで、私達生徒が持っている授業に対しての疑問やもっとこうしてほしいな、という提案をすることができたと思う。

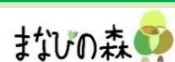
🍀 今まで何気なく授業を受けていたけど、先生方はどのように教えたら生徒が学習に積極的になってくれるかを考えて授業をしてくださっているとわかり、自分の授業に臨む態度を見直すべきだと実感しました。また、自分や友達の意見で今後の授業がより良くなると思うと研修会に参加したかいがあったと思いました。

🍀 率直にとっても楽しかった。日頃から感じていたことやもっと学校生活（授業）をより良くするために先生だけでなく生徒である自分たちも話し合いに協力できてよかった。これからも学校生活をより良くできるように考えていきたい。もし次もこのような活動があったら参加したい。

🍀 今回研修会に参加してみて普段先生方がどのようなことを考え、意識して授業してくださっているのかがわかり、私も生徒として、授業をより良くするために積極的に意見を出すことができたので良かったです。また、同じテーブルの子たちと先生方から投げかけられた問いに対して返答する際に、「私はこう感じているけど、あの子は違うように感じているのだな」とたった数名の中にも個性があり、それぞれが尊重されるべき意見なのだと改めて気付かされる機会が多くありました。それは勉強の進め方やどのような環境で授業を受けたいのかなどでも同じで、十人十色であると感じ、「個別最適な学び」や「自由進度学習」などが改めて大切な取り組みなのだと気付くことができました。これからもクラスや学校のため、地域のためにも自分に何ができるのか考え続け、行動していきたいです。

🍀 先生たちの研修に参加できて、まず楽しかった。新鮮だったし和やかな雰囲気先生たちの考え方や授業に対する熱意を改めて目に焼き付けることができたと思う。ありがとうございました！

今月も様々な学びがたくさんありました！



1年職業調べ発表(3/4)



生徒会企画全校レク(3/4)



2年英語体験学習(3/6)



2年進路学習・面接練習(3/10)



3年校長授業(3/10)



3年球技大会(3/12)



MORI コンサートは
来年度も誰でも出演
できます。自分の特技
を発揮してみましょう！
失敗しても大丈夫！

3年生有志 MORI ルームコンサート(3/11)



合唱部 星のまなびの森コンサート(3/12)



1年ボランティア授業(3/12)

1年図書委員ビブリオバトル(3/13)



地域の方にもご協
力いただき、大変感
謝しております。来
年度も頑張ります！

グリーンハロー・プロジェクト(2/20, 3/13)

生徒の活躍の様子

□令和 6 年度 第64回書初め紙上展

金賞 □□□□(3-1) □□□□(3-1)
□□□□(3-2) □□□□(3-4)
□□□□(3-4)
□□□□(2-1) □□□□(2-1)
□□□□(2-3) □□□□(2-3)

来年度からコミュニティ・スクールへ！！

調布市の施策の一つでもある、「全校コミュニティ・スクール導入」により、来年度から六中もコミュニティ・スクールとなります。

地域学校協働本部、学校評議員の皆さんを中心とした運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し、協力して学校を運営していきます。運営協議会は、学校・家庭・地域が担うべき役割を整理する役割も担います。どうぞよろしくお願いします。

3月の予定

3日(月) 都立一次発表
2年復習確認テスト
5日(水) 数学ステップアップ教室
6日(木) 2年英語体験学習
7日(金) 3年保護者会
10日(月) 全校朝礼
1・2年英語スピーキングテスト
11日(火) 避難訓練 3年 JICA 講演
都立二次入試
12日(水) 3年球技大会
1年道徳出前授業
数学ステップアップ教室
13日(木) グリーンハロー・プロジェクト
14日(金) 都立二次発表
19日(水) 第50回卒業式
21日(金) 2年球技大会 1・2年保護者会
24日(月) 1年球技大会 大掃除
25日(火) 修了式・離任式